



伊達鶏と米沢牛の おいしさを PR ！

伊達市と米沢市の代表者トークセッションでは、須田市長が「地鶏とブロイラー※のいいとこどり」と語り、猪股善人さんは伊達鶏との出会いや選んだ理由を述べた。ゲストにグルメプレゼンターの橋本陽さんが参加し、進行は伊達なふるさと大使の長沢裕さんが務めた。

※短期間で出荷できる肉用の若鶏



鳥スープを振る舞う

伊達鶏の会がブースを出展し、伊達鶏を使った濃厚な鳥スープを振る舞ったり、伊達鶏の加工品の販売をしたりして、伊達鶏を PR した。

トークセッションや出展などで、伊達鶏を PR ！



首脳会議を開催

おにぎりサミットでは、参加した 11 自治体の長が、自治体間の連携や企業版ふるさと納税などについて話した。

interview

トークショーを盛り上げた登壇者

伊達鶏をはじめ、伊達市 はおいしい！



伊達なふるさと大使
ながさわ ゆう
長沢 裕さん

歴史的につながりのある伊達市と米沢市で、伊達鶏と米沢牛のコラボができてよかったと感じています。進行を務めたトークショーも楽しかったです。

ご来場された皆さんに伊達鶏や伊達市の魅力をアピールする中で、伊達市って自然が豊かで、その自然に育まれたおいしいものがあるって、世界の皆さまにも誇れるものだと感じました。

フランスで食べた良い鶏 を探し伊達鶏に出会った



鳥よし 店主
いのまた よしと
猪股 善人さん

フランスで良い鶏をみてきて、こういった良い鶏で戦っていきたくて探していた時に伊達鶏を紹介してもらいました。後で聞きましたが、伊達鶏はフランスのブレスに行き、研究を重ねて生まれた鶏と知り、縁を感じました。

伊達鶏は万能選手のような鶏です。どの料理にもバランスの良い鶏で、ずっと使っています。

伊達鶏の " いちファン " として応援してます！



グルメプレゼンター
はしもと あきら
橋本 陽さん

おにぎりは、ふわっとそばろが解けておいしかったです。みその旨みと肉の旨みが合わさって、どんどんお米を食べたくなるような味わいでした。

伊達鶏は、鳥よしさんをはじめ、多くの人気焼き鳥店が使い、お客さんが楽しんでます。私も、いちファンとして応援していきます。ぜひ、伊達市にも遊びに行かせていただきます。



特集 おにぎりサミット 2025

伊達鶏のおいしさを 全国に発信！

「おにぎりサミット」に伊達市が初参加。
「おにぎり」という言葉のつながりから、
全国の自治体と連携し、それぞれの魅力を発信した。



おにぎりサミットとは「おにぎりで地域をつなぐ、未来を変える」を目的に自治体や企業がつながり、それぞれの魅力を PR し、課題の解決に向け連携を図る会議。



▲自治体おにぎりを発表する須田市長



▲発表したおにぎりは、2/8～16まで「道の駅伊達の郷りょうぜん」でも販売され、人気を博した。

2月7日(金)、「おにぎりサミット2025」が東京ミッドタウン八重洲を会場に開かれ、福島県内では伊達市が初めて参加しました。

主催するおにぎり協会で具材となる肉や海産物などを探していたことから、伊達鶏の認知度を向上させるために伊達市も参加。昨年からの参加自治体と合わせて11自治体が参加しました。

サミットでは、参加自治体の長が集う首脳会議が行われ、おにぎりを通じた日本の食文化を、世界へ、次の世代へつないでいくことなどに対し調印を交わしました。自治

体のおにぎり発表では、伊達鶏を使用する焼き鳥の名店鳥よし(東京都)の猪股善人さんが監修した「伊達鶏の肉みそおにぎり」を須田市長が発表し、「おにぎりを通して伊達市を味わってほしい」とあいさつしました。会場で販売され、食べた参加者からは「伊達鶏の肉みそとお米の相性がぴったりでおいしかった」などの声が聞かれました。

※ () 内はおにぎりの材料